

報 告 事 項 1

「教職員の評価・育成システム」における授業に関する評価の導入について

平成24年8月24日

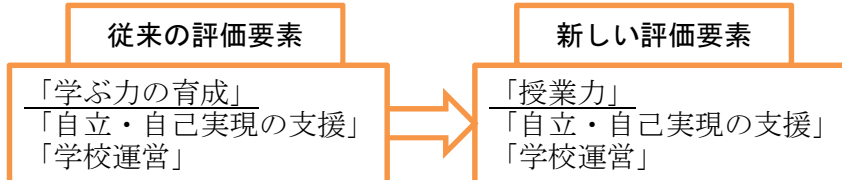
「教職員の評価・育成システム」における授業に関する評価の導入について

1 府立学校

改定の考え方（方向性）

（１）授業を行う教員の評価は、授業に関する評価を含めて行う（府立学校条例第19条第2項）

- ・ 授業を行う教員の評価要素に、授業に関する評価（「授業力」）を明確に位置づける



（２）授業に関する評価は、生徒又は保護者による評価を踏まえる（府立学校条例第19条第3項）

- ・ 生徒や保護者対象の授業アンケートを実施する
 - 高等学校：生徒を対象に実施
 - 支援学校：障がいの状況に応じて生徒又は保護者を対象に実施
- ・ 授業アンケートの集計結果を踏まえ、すべての教員の授業力向上（育成）に努める
 - * 授業アンケート等により授業に課題のある教員が把握された場合には、校長等が複数回の授業観察や面談等必要な支援を行う
- ・ 授業アンケートの結果等を踏まえ、「授業力」の評価を行う⇒総合評価を行う

平成24年度の実践

平成25年度のシステム改定に向けて、以下の実践を進める

- ・ 全校で授業アンケートの実施と分析
- ・ モデル校を指定し、11月末を目途に「授業力」の評価を実施（平成24年度の評価と連動せず）

2 市町村立学校

改定の考え方（方向性）

県費負担教職員の勤務成績の評定は、都道府県委員会の計画の下に、市町村委員会が行う（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第46条）

- ・ 市町村立学校における改定も府立学校に準じて進める（授業アンケート実施の状況を踏まえ、授業に関する生徒又は保護者による評価の導入について、府教育委員会として準備を進める）

平成24年度の実践

平成24年度中に全校で授業アンケートを実施する

- 小学校：保護者を対象に実施
- 中学校：生徒及び保護者を対象に実施

授業アンケートについて

「授業力」の評価は、生徒又は保護者による授業アンケートの結果を踏まえて行いますので、各学校で行われる授業アンケートの項目には一定の共通性が求められます。このため、評価・育成システムにおいて活用する授業アンケートの項目及び実施方法等については、以下の通り府教育委員会が校種や子どもの状況に応じた実施方法と内容を示します。それらを踏まえた上で、実際に使用するアンケートについては、育成の観点から質問や観点を付け加えるなど、市町村教育委員会や学校において工夫・作成して実施していただくこととなります。

【高等学校】

全校・全教員共通の必須質問を2問設定し、授業に対する生徒の受け止めに問うこととします。

- ア 実施方法 各学校で生徒が回答
 イ 内 容 府教育委員会が示す全校・全教員共通の2質問を必須として実施
 必要に応じて自由記述欄を設定

全校・全教員共通の質問

授業内容に、興味関心をもつことができた。

授業を受けて、知識や技能が身に付いたと感じている。

<自由記述欄—本校の各授業について>

受けてよかったと思う授業があれば書いてください（その理由も）

改善して欲しいと思う授業があれば書いてください（その改善点も）

【特別支援学校】

幼稚部、小学部においては幼児、児童に直接質問するのではなく、保護者を対象に、幼児、児童の普段の様子、授業参観時の教室の様子等を参考にして授業に対する意見を求めることとします。

中学部、高等部においては、可能な範囲で生徒の受け止めに問うとともに、保護者を対象に、生徒の回答内容や普段の様子、授業参観時の教室の様子等を参考にして授業に対する意見を求めることとします。なお、実施方法や内容についても、子どもの状況に応じてそれぞれ適切な方法を選択します。

- ア 実施方法 保護者あてに家庭配付し、記名の上提出
 回答者のプライバシーに十分配慮の上、各学校で実施
 イ 内 容 未定（現在検討中）

【小学校】

児童の発達段階を考慮し、児童に直接質問するのではなく、保護者を対象に、児童の普段の様子、授業参観時の教室の様子等を参考にして授業に対する意見を求めることとします。

ア 実施方法 保護者あてに家庭配付し、記名の上提出

イ 内 容 府教育委員会が示す5つの観点を必須として実施
必要に応じて自由記述欄を設定

必須5観点	質問例
興味・関心・意欲の向上	お子様は、授業を受けてその内容に興味や関心や意欲を持つようになっていませんか。
学習内容の習得	お子様は、授業の内容がわかるようになっていませんか。
個の状況に応じた支援	お子様は、授業でわからないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらっていますか。
望ましい学習集団の育成	お子様は、授業は質問や発表などがしやすい雰囲気だと感じていますか。
児童への適切な評価	お子様は、授業で頑張ったことを認めてもらえたと思っていますか。

<自由記述欄—本校の各授業について>

各教科の回答、ふだんの様子、授業参観等を参考に記入してください。できる限り、具体的（教科名・状況・希望…等）に記入してください。

【中学校】

生徒の受け止めに問うとともに、自由記述欄を設定した場合には保護者を対象に、生徒の回答内容や普段の様子、授業参観時の教室の様子等を参考にして授業に対する意見を求めることとします。

ア 実施方法 保護者あてに家庭配付し、記名の上提出

イ 内 容 府教育委員会が示す5つの観点を必須として実施
必要に応じて自由記述欄を設定

必須5観点	質問例
興味・関心・意欲の向上	授業を受けて、その教科の内容をもっと学習しようと思いませんか。
学習内容の習得	授業を受けて、その教科の内容はわかるようになりましたか。
個の状況に応じた支援	教科の内容がわからないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらえますか。
望ましい学習集団の育成	授業中は、質問や発表などがしやすい雰囲気ですか。
生徒への適切な評価	授業で頑張ったことをきちんと認めてもらえますか。

<自由記述欄—本校の各授業について>

各教科の回答、ふだんの様子、授業参観等を参考に記入してください。できる限り、具体的（教科名・状況・希望…等）に記入してください。